

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	環境総務課
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-839-2388
	基本事業	環境保全意識の啓発		事業実施主体	市
	事務事業	環境保全推進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	国が主唱する6月の環境月間に併せて環境展を開催し、環境問題を考える契機を提供するとともに、環境活動団体との協働による環境学習の実施により、環境活動団体の支援やより一層の市民の環境意識の向上を図る。また、本市の環境の状況や環境保全に関する施策の実施状況等を取りまとめた環境白書の発行を行う。				
6年度概要	環境展を開催するとともに、環境学習の実施により、市民に対し環境意識の向上を図り、環境問題全般に関する啓発を行う。また、本市の環境の状況や環境保全に関する施策の実施状況等を取りまとめた環境白書の発行を行う。				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

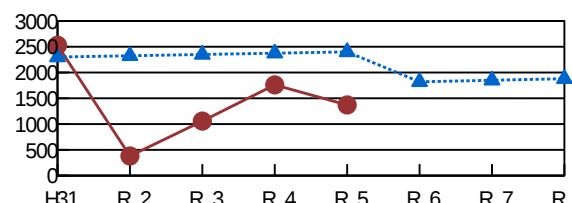
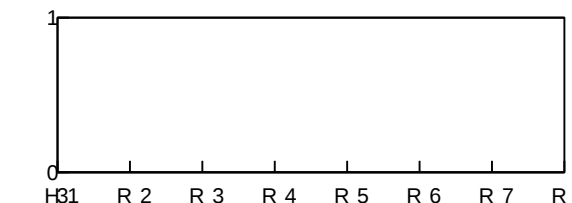
【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	環境活動団体や関係機関と協力して環境学習講座の充実に努めるとともに、講座の開催等について市の広報紙やホームページ・SNS等の活用や、教育委員会等との連携により参加者の増加に努め、市民の環境意識の底上げを図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
環境学習講座実施回数	回	39	54	69	60	80

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	環境学習講座参加者数	人	目標値	2,350	2,375	2,400	1,820	2,400
			実績値	1,058	1,760	1,371		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	 （達成度） 57.1%						19点
	環境学習講座実施回数は前年度より増加したが、小学校等からの出前講座の依頼が減少したことにより、環境学習講座参加者数は目標の57%に留まったが、参加した市民を通して環境意識の向上は図られている。							
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）		目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	 （達成度） 0%						
								

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	30,886	21,451	21,076	22,106
（事業費）	〔円〕	5,971	6,483	6,022	7,052
（職員人件費）	〔円〕	24,915	14,968	15,054	15,054

【評価】

評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
環境学習講座の実施回数は令和4年度より増加したが、小学校等からの出前講座の依頼が減少（4年度 19校→5年度 6校）したことにより、参加者数は4年度より減少した。 引き続き、環境学習講座等を実施し、多くの市民が環境問題を「自分ごと」としてとらえ、行動へ結び付けていくことが課題である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
環境問題に対する市民意識の高まりに対応するとともに、ゼロカーボンシティの実現に向けて、より一層の意識啓発を行う必要があることから、事業を継続する必要がある。			

総合計画体系	まちづくりの目標	安全で安心して暮らし続けられるまち	評価担当	局名	環境局
	政策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成		課(室)名	南部クリーンセンター
	施策	環境保全活動の推進		電話番号	087-890-2190
	基本事業	環境保全意識の啓発		事業実施主体	市
	事務事業	南部クリーンセンター環境学習事業	事業期間	平成 28年度～令和 5年度	

【事業全体概要】

事業の概要	南部クリーンセンターの施設を活用して、ごみ処理の現状と課題を学習する機会を提供する。「エコホテル」の展示ギャラリーでは、環境パネル展や、環境に関する図書の閲覧、またパソコンによる環境クイズなどを利用して環境問題を考える機会を提供し、地球規模での温暖化対策の必要性を啓発するとともに、学習室では紙すきや工作などを実施して、楽しみながら、リサイクルを体験してもらい、参加者の環境意識の向上に寄与する。				
6年度概要	利用者数（見学者・学習室利用者等） 年3,650人 体験学習事業 親子リサイクル工作会・施設見学会等自主企画事業 年25回程度 施設紹介・分別収集啓発用パンフレット印刷・配付 環境啓発DVD視聴				
重点取組事業		市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	ごみ問題を始めとする環境学習の場を提供して、広く市民の環境意識の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
エコホテル自主企画講座回数（見学会等を含む。）	回	10	20	25	25	20

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5
	エコホテル自主企画講座参加者数（見学会等を含む。）	人	目標値	500	500	500	550	500
			実績値	205	413	584		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	施設見学会について、昨年度は25回実施することができた。 エコホテル自主企画講座参加者数についても、施設見学会及び親子リサイクル工作会の参加者数とも昨年度より多くなり、目標値を達成することができた。  (目標達成度)							(達成度) 116.8% 35点
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 3	R 4	R 5	R 6	中期目標 R 5	
成果指標			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	(目標達成度)						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（決算）	令和 6年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	15,360	15,239	15,581	15,486
（事業費）	〔円〕	260	271	527	432
（職員人件費）	〔円〕	15,100	14,968	15,054	15,054

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
施設見学会について、昨年度は25回実施することができた。今後は、より魅力ある事業や広報についての検討が必要である。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
NPO法人、管理運営事業者とも協働する中で、魅力ある施設見学会や、新たな自主企画事業の開催などを通じて、環境保全意識の啓発を推進する。			